中学校国語科

単元構想表

学 ① ② ③　領域 Ⓐ Ⓑ Ⓒ

言語活動 ア イ ウ 他　指導事項

(第３学年)　単元名：「夏草―『おくのほそ道』から」

指導者：岐阜県中学校国語科研究部会　言語文化部会

All

言語活動例	学年	領域	記号	情報を編集して文章にまとめるなど，伝えたいことを整理して書く活動。
	３年	B領域	イ	

学年	領域	記号	指導事項	言語活動	重点化	学習活動	評価規準	留意点 他	時
			導入（学習への見通し）	「『おくのほそ道』俳句地図」の中から、気に入った場所を紹介しよう。		本単元の学習の流れ(言語活動)や本単元で付けたい資質・能力について知り，本文を朗読する。	作者や作品について興味をもち，俳句と地の文の関係に注意しながら朗読している。(朗読・教科書の記述)	(指)作者と作品について知っていることを発表させ，芭蕉が歩もとした旅への興味をもたせる。	①
３年	C領域	ウ	精査・解釈 文章の構成や論理の展開，表現の仕方について評価すること。			本文から読み取れる芭蕉の「旅」についての考えをふまえ，「1」と「2」について，芭蕉の表現のしかたや考え方についてまとめる。	芭蕉の旅に対する考え方や歴史に対する考え方を本文から読み取ってまとめている。(ワークシート)	(教)原文と現代語訳が書かれたワークシートを用意し，必要に応じて使用できるようにする。	②
３年	C領域	エ	考えの形成 文章を読んで考えを広げたり深めたりして，人間，社会，自然などについて，自分の意見をもつこと。		○	本文から読み取った芭蕉の表現のしかたや考え方を踏まえ，現代と比較して比べた自分の考えをまとめる。	本文から読み取った内容と，自分の考えとを比較して，感じたことや考えたことをまとめている。(ワークシート)	(指)根拠となった表現や内容に着目してまとめることを伝える。	③
３年	B領域	ウ	考えの形成，記述 表現の仕方を考えたり資料を適切に引用したりするなど，自分の考えが分かりやすく伝わる文章になるように工夫すること。		◎	「夏草」「1」「2」の読み取りを生かし，俳句地図に掲載された俳句を解釈し，俳句と場所のよさがクラスメートに伝わるように紹介の仕方を工夫する。	「俳句地図」から好きな俳句を選び，よさが伝わるように引用する部分を選択している。(ワークシート)	(指)よさが分かりやすく伝わるように，提示する資料の吟味や文章の表現のしかたについて助言する。 (評)ワークシートへの記述を中心に評価する。	④
３年	B領域	エ	推敲 目的や意図に応じた表現になっているかなどを確かめて，文章全体を整えること。			「効果的な引用」について文章を見直し，読み手の立場に立って伝えたいことが伝わっているか確かめる。	自分の文章を見直し，よさを伝えるために引用している部分が効果的かどうか見直し，よりよい表現になるように工夫している。(ワークシート)	(指)引用した一節とそれを取り上げた理由が明確に伝わるかを見直すよう助言する。	⑤
			まとめ（学習の振り返り）			この単元で自身が身に付けた力について，「振り返り」に記入する。	これまでの学習を振り返り，交流を通して感じたことや考えたことをまとめている。(ワークシート)	(指)単元全体の振り返りを行い，芭蕉の思いをどのように解釈し，どのように表現したかを明確にする。	⑥

関連する〔知識及び技能〕						
(1)言葉の特徴や使い方に関する事項 (2)情報の扱い方に関する事項 (3)我が国の言語文化に関する事項	３年	(3)	ア	伝統的な言語文化 歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して，その世界に親しむこと。	作者や作品について興味をもち，俳句と地の文との関係に注意しながら朗読している。（朗読の確認）	（評）教科書への書き込みや朗読の様子を中心に評価する。 ①
	３年	(3)	イ	伝統的な言語文化 長く親しまれている言葉や古典の一節を引用するなどして使うこと。	「『おくのほそ道』俳句地図」から俳句を選択し，地の文や俳句を引用して，紹介文を書いている。（紹介文）	（評）情景や芭蕉の思いを想像し，自分が感じたよさが相手に伝わるように，一節を引用した紹介文を評価する。 ④⑤

学びに向かう力、人間性等に関する評価 （主体的に学習に取り組む態度）	評価規準	留意点 他
	俳句地図に掲載された俳句と詠まれた場所のよさが学級の仲間に伝わるよう，紹介のしかたを工夫しようとしている。（紹介文・観察）	（評）単元全体を通して，学習活動を通して評価する。

※「留意点　他」の記号…(指)指導に当たっての留意点、(評)評価に対しての留意点、(他)他の学習活動のアイデア、(教)教材・教具の工夫